

セカンドライフ  
ファクトリー通信

発行者  
中谷 明  
一般社団法人  
セカンドライフ  
ファクトリー

SLFより「柏・愛らぶ基金」に  
寄附のお願い

このたびSLFは、「柏愛らぶ基金」（柏市民公益活動促進基金）対象団体の認可を受けました。

この制度は、みなさまからの寄附金を活用して、地域で公益的な活動を行う団体を支援し、活動しやすい環境作りを進めることを目的とするものです。寄附金は実質的にふるさと納税と同様の仕組みで、寄附控除対象となります。確定申告あるいは「ふるさと納税ワンストップ特例制度」により、所得税、住民税が軽減されます（所得額、家族構成、控除額等により異なります）。

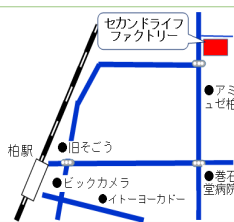
元氣シニアの地域参加を促す自主的な活動を続けて、おかげさまでSLFは設立10周年目を迎えました。会員みなさまはじめ、行政、大学等のあたたかいご支援のおかげと深く感謝いたします。SLF活動の次の10年を展望して、活動の場の一層の充実をはかり、皆様方とともに前進していく決意を新たに

仲間とともに切り拓く、アクティブシニア活躍の場

セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

東大の生きがい就業研究に参加したシニアが作った法人です。地域の就労や仲間づくりの支援のために、講演会、講座、サロンなどの活動を行っています。

アクセス



柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、1階赤い看板の「はんこ屋さん21」が目印。SLFは7階 住所・電話は下部青帯



SLF ホームページ

してまいります。寄附金の趣旨をご理解賜り、ご協力よろしくお願ひいたします。

**寄付金使途** 元氣シニアの地域での自主的活躍の「場」充実

**募集期間** 2022年11月〜2023年2月（今年度の寄附控除を受けた場合は12月中）

**目標金額** 50万円

柏市外にお住いの方もご寄附可能です。法人も可能です。

【ご寄附の申出方法】

《寄附申出書による場合》

「柏市民公益活動促進基金 寄附申出書」に記入し、郵送または市民活動サポートコーナーに持参にてご提出ください。

寄附申出書は、セカンドライフファクトリー事務所、市役所、近隣センターに置いてあるパンフレットに付いています。

《柏市ホームページによる場合》

寄附申出フォームに入力し送信。※いずれの場合も寄附の種類とし

広告

ブチカル 柏の葉

フリー麻雀クラブ (健康麻雀)

平日 10時〜13時  
1回ごとの予約制  
お一人から受付  
1回500円  
土曜日はグループ利用のみ

かんたんストレッチ ヨガ

毎週水 10〜11時  
受講料 1回千円  
※上記2事業はフレイル予防ポイント対象  
12/29〜1/9 お休み  
柏市柏の葉 2-3-27  
TEL 04-7100-8439  
info@pc-kashiwa.com  
駐車場あり(100円)

ブチカル柏の葉

農業グループ便り



SLF事務所は12月29日（木）1月4日（水）までお休みします。

SLF事務所の年末年始休業

「柏愛らぶ基金」を検索ください。  
<https://www.city.kashiwa.lg.jp/shiminkatsudo/region/shiminkatsudo/shien/2059.html>

「団体応援寄附」をお選びいただき、団体名に「セカンドライフファクトリー」をご指定ください。

※折り返し市から納付書が届きますので、指定金融機関窓口または市役所で納付をお願いいたします。詳しくは、柏市ホームページから「柏愛らぶ基金」を検索ください。

今回は、ブルーベリーチームの作業についてご紹介いたします。

ブルーベリー畑の作業は、年明けから2月末にかけての「冬剪定」から始まります。この剪定は、樹を元気にし、美味しいブルーベリーを沢山実らせるための最も大事な仕事です。古い枝、伸び過ぎた枝を切ることはもちろんですが、実をつける枝ごとに適正な数の実がなるよう花芽の数も調整し

ます。またブルーベリーの幹は、寿命が4〜5年のため、次世代の主幹を整える先を見る目も大切です。



そのため千葉大学の三輪先生にブルーベリー畑で剪定を教わる実技講座を2022年2月に開催しました。受講後講座に引き続き、希望者は習ったことを畑で実際に日にちをかけて行えます。各自剪定した樹を記録しておき、開花時期や収穫期に剪定の結果が検証できるしくみにしています。これを毎年繰り返すことにより、技量が向上していきます。4〜6月になると開花します。ブルーベリーは同属の異品種間でしか受精しないという性質を持つています。

6月になると実が成り初め、収穫期に入ります。ひとつの品種で10日ほどしか収穫できないため、畑では結実期の異なる20〜30品種の



(次ページに続く)

ブルーベリーを植え、3か月ほど収穫できるようにしています。年間を通じて一番骨の折れる作業は草刈り！雑草との闘いに明け暮れています。大自然の中で楽しんでいきます。

冊子「セカンドライフをどう生きる」販売のご案内

このたび冊子「セカンドライフをどう生きる」を発売し、販売いたします。この冊子は2018年5月から2022年5月まで46回にわたり「セカンドライフファクトリー通信」に連載された同名記事をまとめたものです。高齢者問題



高年齢者問題についての研究を続けてこられた故矢富直美先生が執筆されたものです。セカンドライフの処し方について、矢富先生の深い知見がもりばめられているとともに、社会活動についての知恵にもあふれています。販売価格は300円、SLF事務所

ラコルタ柏フェスティバルに参加しました

去る11月12日・13日にラコルタ柏フェスティバルが行われ、36団体が、活動のアピールや発表などを行

わいわいサロン 会員募集

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。

《サロン一覧》 スマホを使おう！ 写真を楽しもう！ いつまでも勉強しよう！ 投資を楽しもう！ 異文化交流サロン メタバースを楽しもう！

詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

SLF事務所のコロナ対応について

コロナ感染対策のため、セカンドライフファクトリー事務所では、入室時の検温・手指の消毒、マスク着用、ドア・窓の開放、空気清浄機の運転などを実施しています。

広告



庭木のお手入れは SLFガーデン サポートへ お見積り無料

安価で丁寧な仕事 庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839 http://slf-gardensupport.com/

いました。SLFも2日間参加し、3日には「健康寿命を延ばす取り組みについて」をテーマに講演会を行いました。講演会にはほぼ満席となる35名が参加されました。展示スペースに訪れた方も多く、にぎやかなフェスティバルとなりました。

私の海外生活体験記

SLF英語グループで活躍中のIさん(女性)に、海外生活の貴重な体験を執筆していただきました。今回は第1回です。



トワース空港に現地時間朝8時に到着しました。ダラスから国内線に乗り換えアーカンソー州フェイエットビル空港に向かいます。アメリカは9:11同時多発テロ事件以来空港のセキュリティが大変厳しく、国内線に乗り換える時、長蛇の列の後ろに並んでセキュリティチェックを受けなければいけません。

まず、みんな上着や靴を脱ぎ、一人ひとりセキュリティゲートを通った後ポケットの中身も出してポーチチェックを受け、やっとOKがでると出発時間ぎりぎりでした。大急ぎで搭乗ゲートに向かい無事機内のシートに座った時はホッとしました。

飛び立つたら1時間程で目的地のノースウエストアーカンソー空港(フェイエットビル市)に到着しました。空港で3か月間使うレンタカーを借りていると、こちらでお世話になるアーカンソー大学の教授が迎えに来て下さり、車の後について40分程走るとやっとフェイエットビル市に到着です。

フェイエットビル市は、アーカンソー州の西北部にあり、人口7万人程の小さな町です。近郊に住宅街が広がっていて、それを合わせると人口20万人になります。中心にアーカンソー州

立大学があり、大学町のようなところ。着いた時ちようどお昼だったので、大学の学生食堂に昼ごはんを食べて行き



近郊のレーザーウッド湖

大変広い食堂で、世界各国のメニューが並んでいます。アメリカのハンバーガー、ホットドッグをはじめ、インド料理、エスニック料理、イタリアン、中華、フレンチが並んでいるなかに、日本食のコーナーがありました。そこには、マグロ、鮭、たまごの握りずし

がならんでいるのに驚きました。 昼食後、広いキャンパスを移動して、3か月働く為の手続きをすませ、滞在するホテルへ向かいました。ホテルは、長期滞在用のホテルで、小さなキッチンがついています。食器や調理器具、冷蔵庫、電子レンジが備わっていて、大変便利でした。早速、近くのスーパーマーケットへ買い物に出かけ、食材を買ってきて、夕食をすませることができました。(次回へ続く)